

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

瀬谷北部地区は自治会から高齢者の介護予防の活動団体が新たに生まれます。元気づくりステーションも定着し、社会資源の少なかったところに多くの活動が生まれてきています。本郷地区はサロン活動が活発です。自治会活動の参加者も多く、充実しています。

健康を意識した取り組みは継続して行われています。昨年度よりケアプラザの自主事業だった子育て事業が地域に移行しました。順調な活動となっています。細谷戸地区は空き室を利用し、地域の交流の場として立ち上げた健康団地「おあしす102」の1室を借りて生活援助員派遣事業が始まり、少しずつ住民の方々に周知されてきました。小さな生活の困りごとなど相談として上がってきています。一方で地域活動の担い手不足により夏祭りがなくなりました。瀬谷第一地区は見守りの普及活動を中心とした「見守り活動実行委員会」が活発に行われています。今年度よりさらに枠を広げ障害のある方、子どもにも見守り活動を行っていきます。また、今まで中止されていた夏祭りを再開する自治会も出てきており地域活動が活発化しています。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法人全体でキャリアパスを構築できるよう職員個々の希望を聞き取り、その能力に応じてステップアップを後押しします。また、年次目標を共有し、月次進行管理の中で、また日々の仕事の中で議論し、意欲・スキルの向上を図ります。ケアプラザは情報量が重要なことから市・区の動向、地域の動向、他のケアプラザの取り組み事例などを、ミーティング等で共有し情報量を磨きます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	包括・生活支援・地域交流の5職種による共催事業を実施。（健康エアロビクス体験講座、レクリエーション交流会、サロン・ミニデイ連絡会の3回開催予定）
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	5事業（包括・生活・地域・デイサービス・居宅）での会議を月1回は開催し、現状報告と地域の動向について情報共有、課題の抽出・検討を行う。また、包括支援センターの3職種の専門性と地域活動コーディネーター、生活支援コーディネーターの地域をつなぐ力を活かして支援内容を検討していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	エリア内にある全シニアクラブに介護予防講座の案内を行い、出張講座を行うことで潜在化しているニーズを把握する。（各連合2ヶ所にて開催予定）
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	小学生等を対象とした長期休暇余暇支援事業を実施し、子ども世代へケアプラザの機能を周知する。（2回～3回開催予定）

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・担当エリアである4連合自治会町内会（瀬谷北部、細谷戸、本郷、瀬谷第一）に切れ目のない支援を実施しました。  
 ・大手コンビニエンスストアと協働し地域の買い物利便性向上につなげました。  
 ・健康団地「おあしす102」を活用した生活援助員派遣事業と協働での介護予防事業実施、行事への協力を努めました。サロン活動への後方支援、顔の見える関係性づくりに努めました。  
 ・サロンへの後方支援、行事への協力を生活支援コーディネーターを中心に行いました。  
 ・今年度の重点的な取組として、5事業での会議を継続開催し事業間での情報共有（地域の動向についての情報共有等）に努めました。また、包括、地域交流、生活支援による地域をつなぐ力を活かし、エリア内にあるシニアクラブへ介護予防講座を出張で行いニーズの把握に努めました。小学生を対象とした長期休暇余暇支援事業では多くの子ども世代へケアプラザの周知を図ることができました。

区からのコメント

毎日のミーティングにより5職種間での情報共有がなされており、相談窓口等で担当者不在時においても臨機応変な対応につながっています。

エリア内の全てのシニアクラブに介護予防の出前講座を開催したことや認知症への理解を広げるなど、熱心に取り組んでいます。引き続き地域ケアプラザの強みを生かして、様々なニーズを把握して事業に取り組んでくれることを期待しています。

小学生を対象とした長期休暇余暇支援事業では多くの子どもと子育て世代へケアプラザの周知を図っています。引き続き子どもと子育て世代をはじめ様々な方への周知をお願いします。

# 令和元年度中屋敷地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>・各種介護保険サービスにおいて、その選択に関してはご利用者の選択が最大限に尊重される事項であり、その権利に関しては十分に尊重したご提案をします。同じ条件の事業所に関しては複数の紹介を行い、細かな違いについて情報を提供します。・介護保険サービス事業所との連携を密にとり、各事業者の特長を理解した上で情報をまとめご利用者へ情報の提供をします。・介護保険サービス事業者の情報の取りまとめにあたり、公平・中立な立場を常とすることを、職員教育を通じ徹底します。</p>	<p>・すでに作成運用されている関連するマニュアル(個人情報、感染症、車両、福祉避難所開設)に基づいて対応し、また、定期的な訓練等により習熟します。個人情報と福祉避難所開設については毎年外部講師による研修を行います。</p>
実績	<p>取組計画の通り、各種サービスの選択に関しては利用者に幅広い情報を提供するとともに、各事業者との連携をこまめに行い公正、公平な運営を徹底しました。</p>	<p>法人として策定しているマニュアルにより、研修を行うほか、日常でのテーマ、事例を朝礼等で取り上げコンプライアンス順守の必要性を伝えていきます。 事故防止の他、年度末にかけて感染症の防止対策を徹底しました。</p>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業						居宅介護支援事業					
目標	利用者本人が目標を理解した上でその達成の為に必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。						151/月					
職員体制	社会福祉士 1名 看護師 1名 保健師 1名 主任ケアマネジャー 1名						常勤兼務 1名(管理者) 専従 2名 非常勤兼務 1名					
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	194	203	202	211	215	215	128	129	124	124	130	130
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	214	217	221	223	223	220	135	138	134	129	122	138

### 3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	住み慣れた地域で安心・安全に暮らせるよう地域位・医療・介護が連携し、在宅生活を継続できる要支援を行います。	住み慣れた地域で安心・安全に暮らせるよう地域位・医療・介護が連携し、在宅生活を継続できる要支援を行います。										
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:40-16:45 【定員】 35名/12名	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:40-16:45 【定員】 35名/12名										
実費負担	○通所介護1割負担 要介護1 692円 要介護2 816円 要介護3 947円 要介護4 1076円 要介護5 1205円 ・食費負担(おやつ含む) 750円 ・入浴加算 54円 ・紙おむつ・パット 50円 個別機能訓練加算(Ⅱ) 60円 サービス提供体制強化加算(Ⅱ) 7円 処遇改善加算(Ⅰ) 所定単位数の59/1000/月 レクリエーション費(材料費 200円~800円)  ○認知症対応型通所介護 要介護1 1072円 要介護2 1188円 要介護3 1305円 要介護4 1422円 要介護5 1539円 入浴加算 55円 食費負担 750円 サービス提供体制強化加算(Ⅱ) 7円 処遇改善加算(Ⅰ) 所定単位数の104/1000/月 レクリエーション費(材料費200円~800円)	○第1号通所事業 事業対象者 1766円 要支援1 1766円 要支援2 3621円 サービス提供体制強化加算(Ⅰ) 要支援1 26円 要支援2 52円										
職員体制	管理者・看護師・生活相談員 各1名 介護職員:35名に対し7名/12名に対し4名 機能訓練指導員 1名	管理者・看護師・生活相談員 各1名 介護職員:35名に対し7名/12名に対し4名 機能訓練指導員 2名										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	947	994	934	976	965	905	13	13	13	13	13	13
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	913	907	913	826	836	808	13	14	13	13	14	13

令和元年度「中屋敷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,167,857	529,411	14,697,268	14,697,268	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	45,900	△ 45,900	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	14,167,857	529,411	14,697,268	14,743,168	△ 45,900	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	0	0	0	9,872,588	△ 9,872,588	
本俸			0	7,333,954	△ 7,333,954	
社会保険料			0	971,247	△ 971,247	
手当計			0	1,434,339	△ 1,434,339	
健康診断費			0	30,240	△ 30,240	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	27,586	△ 27,586	
その他			0	75,222	△ 75,222	
事務費	0	0	0	2,447,265	△ 2,447,265	
旅費			0	6,202	△ 6,202	
消耗品費			0	562,618	△ 562,618	
会議随費			0	0	0	
印刷製本費			0	16,862	△ 16,862	
通信費			0	634,408	△ 634,408	
使用料及び賃借料	0	0	0	193,907	△ 193,907	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	193,907	△ 193,907	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	26,760	△ 26,760	
職員等研修費			0	40,923	△ 40,923	
振込手数料			0	10,734	△ 10,734	
リース料			0	148,044	△ 148,044	
手数料			0	345,374	△ 345,374	
地域協力費			0	54,000	△ 54,000	
その他			0	407,433	△ 407,433	
事業費	0	0	0	456,143	△ 456,143	
運営協議会経費			0	47,168	△ 47,168	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)			0	408,975	△ 408,975	
その他			0	0	0	
管理費	0	0	0	4,805,442	△ 4,805,442	
光熱水費			0	0	0	
清掃費			0	0	0	
機械警備費			0	0	0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	4,805,442	△ 4,805,442	
修繕費			0	1,003,411	△ 1,003,411	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	0	0	0	18,584,849	△ 18,584,849	
差引	14,167,857	529,411	14,697,268	△ 3,841,681	18,538,949	

自主事業費 収入	0	0	0	45,900	△ 45,900	
自主事業費 支出	0	0	0	408,975	△ 408,975	
自主事業 収支	0	0	0	△ 363,075	△ 9,463,613	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	△ 30,240	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和元年度「中屋敷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,793,760	0	28,793,760	28,793,760	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	40,680	△ 40,680	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	40,680	△ 40,680	
その他			0	0	0	
収入合計	34,738,160	0	34,738,160	34,778,840	△ 40,680	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	0	0	0	32,923,074	△ 32,923,074	
本俸			0	18,542,028	△ 18,542,028	
社会保険料			0	4,389,700	△ 4,389,700	
手当計			0	9,346,886	△ 9,346,886	
健康診断費			0	30,240	△ 30,240	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	318,013	△ 318,013	
その他			0	296,207	△ 296,207	
事務費	0	0	0	1,060,365	△ 1,060,365	
旅費			0	8,484	△ 8,484	
消耗品費			0	388,100	△ 388,100	
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費			0	8,875	△ 8,875	
通信費			0	46,897	△ 46,897	
使用料及び賃借料	0	0	0	188,188	△ 188,188	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	188,188	△ 188,188	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	18,960	△ 18,960	
職員等研修費			0	20,527	△ 20,527	
振込手数料			0	18,014	△ 18,014	
リース料			0	3,606	△ 3,606	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	358,714	△ 358,714	
事業費	0	0	0	835,805	△ 835,805	
協力医			0	525,000	△ 525,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	32,887	△ 32,887	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	138,366	△ 138,366	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	139,552	△ 139,552	
その他			0	0	0	
管理費	0	0	0	1,277,385	△ 1,277,385	
光熱水費			0	0	0	
清掃費			0	0	0	
機械警備費			0	0	0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	1,277,385	△ 1,277,385	
修繕費			0	126,000	△ 126,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	0	0	0	36,222,629	△ 36,222,629	
差引	34,738,160	0	34,738,160	△ 1,443,789	36,181,949	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	310,805	△ 310,805	
自主事業 収支	0	0	0	△ 310,805	310,805	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市中区敷地域ケアプラザ

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				5,300	5,791	△ 491	17,500	20,293	△ 2,793	143,000	129,364	13,636			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	13	△ 13	1,392	1,019	373	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	5,300	5,791	△ 491	17,500	20,306	△ 2,806	144,392	130,383	14,009	0	0	0
支出	人件費			0			0	16,769	16,913	△ 144	105,815	98,993	6,822			0
	事務費			0	46	50	△ 4	600	558	42	7,412	7,410	2			0
	事業費			0			0	23	13	10	8,524	8,441	83			0
	管理費			0			0			0	5,586	6,171	△ 585			0
	その他			0	1,516	4,861	△ 3,345	0	1,012	△ 1,012	5,032	8,501	△ 3,469	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	1,562	4,911	△ 3,349	17,392	18,496	△ 1,104	132,369	129,516	2,853	0	0	0
	収支(A)-(B)	0	0	0	3,738	880	2,858	108	1,810	△ 1,702	12,023	867	11,156	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業 2 地域包括支援センター運営事業 3 生活支援体制整備事業 4 共催(1と2)	5 共催(1と3) 6 共催(2と3) 7 3事業共催(1と2と3)
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者 2 障害児・者 3 養育者及び乳幼児 4 子ども・青少年	5 地域 6 事業者 7 その他
-----	---	------------------------

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	にじのかけはし	平成19	1 地域交流	1 高齢者	概ね65歳以上の高齢者	1 優先的に取り	高齢者の閉じこもり防止と身体を動かすことによる健康寿命延伸及び音楽療法を通じて参加者の交流の場を提供。	音楽呂奉仕を講師に迎え、ピアノ演奏に合わせた合唱、歌に合わせた体操、楽器演奏を行う。 毎月第二土曜日開催	10回	306人
2	ほのぼのコンサート	平成17	1 地域交流	1 高齢者	日単身高齢者及び	1 優先的に取り	各地区の民生委員・主任児童委員の方に協力して頂き、単身高齢者および日中独居高齢者の閉じこもり予防、見守り目的で開催。	演奏系の講師を迎え、コンサートを行う。 6月頃開催	1回	79人
3	飛び出せ！ケアプラザ！	平成31	1 地域交流	2 障害者	瀬谷養護学校	2 発展させ	現在、瀬谷養護学校とは瀬谷養護学校交流フェスティバルにて共催の関係ではあるが、この事業を通じて更に連携を深めネットワークの構築に努めるため。また、生徒と直接交流を図ることにより、身近な関係作りを構築するため。	毎月1回、ケアプラザより瀬谷養護学校へ同じカローリングまたはガラクッキー等の室内スポーツを行い生徒との交流を図る。ケアプラザより情報提供を行っていき、保護者の方へも事業の周知をしていき顔の見える関係づくりを目指す。	1回	83人
4	まんまるクラフト	平成30	1 地域交流	5 地域	地域住民	1 優先的に取り	瀬谷区障害者自立支援協議会と共催し、地域住民へ事業を通じて障害者理解促進のために開催。	地域作業所を講師に迎え、作業所で作成している物を一緒に作成する。作成後、瀬谷区障害者自立支援協議会の紹介及び中屋敷エリア内の障害者施設の紹介を行い、周知を図る。	1回	51人
5	和輪話の会	平成17	1 地域交流	2 障害者	中途障害者及び言語障害者	1 優先的に取り	中途障害者や失語症の方が家に閉じこもることなく、地域に関わっていくようにリハビリを行う。また、言語リハビリだけでなく身体も動かし健康を維持してもらい、同じ悩みを抱えている方の困っていることを聞き課題解決につなげる。ボランティアと参加者拡充を図り交流の輪を広げる。	言語リハビリ(はじめの言葉、健口体操、和輪話音頭歌唱)を行い、その後年間計画に沿った内容を実施する。 毎月1回(8月を除く)	10回	93人
6	やる気スイッチON	平成26	1 地域交流	4 子ども	小学生以上	1 優先的に取り	夏休みの余暇支援事業としてアイスクリーム作りを実施するが、ただ作るだけではなく科学の勉強を通じ子どもたちの交流の場を提供する。また、小学生にもケアプラザを身近に感じてもらうようにする。また、自由研究の課題にこの事業で行ったことを使用してもらうようにする。(3回目はアイスクリーム作りではなく高学年向けの工作を予定)	温度の関係性等をアイスクリーム作りを通じて知る。 7月、8月開催	2回	62人
7	親子でギュッと！スキンシップ	平成20	1 地域交流	3 乳幼児	未就園児とその保護者	1 優先的に取り	未就園児とその保護者との交流を深めるべくケアプラザ周辺に置かれている保育園と共催し、その場を提供する。参加した親子が交流を深め、また親同士の交流も深めてもらえるようにする。	中屋敷保育園、細谷戸保育園の保育士さん達による親子遊び。 12月開催	1回	68人
8	親子チャレンジ「ジャンプ」	平成28年	1 地域交流	4 子ども	幼稚園児以上	1 優先的に取り	親と子の交流のキッカケ作り及び自由研究の課題解決として風力車を作る。子どもだけが楽しむのではなく、親にも楽しめる内容にする。子ども、親へケアプラザの周知を目標とし身近に感じてもらうようにすると共に子どもの夏休みの自由研究への支援を行う。	登録団体に協力してもらい、工作を親子で行ってもらう。 8月予定	1回	25人
9	出張カローリング教室	平成31	1 地域交流	5 地域	地域住民	2 発展させ	中屋敷エリア内にある瀬谷北部地区。その中でも五貫目町はインフォーマルが少なく、ケアプラザからも遠いため新規インフォーマルを立ち上げる。	カローリング教室を月に1回開催。 毎月第1木曜日	7回	92人
10	シニアエアロビ	平成31	7 2と3(1と)	1 高齢者	地域住民	1 優先的に取り	地域住民同士の交流及び介護予防につなげるために、これまでの対象層を絞っての(立位で動ける)地域の体操グループへの新企画開催。	体操講師を招いて高齢者向けにエアロビクスを行う。 5月開催予定	1回	59人
11	中屋敷カローリング交流会	平成26	1 地域交流	5 地域	登録団体	1 優先的に取り	ケアプラザで活動している団体達は団体内での交流はあるが、団体同士の交流はない。そこで交流の場の提供しカローリングを通じて団体同士で交流と神木を回ってもらう。団体同士の交流と瀬谷区ヘルスマイトの周知の場として開催する。この事業を通じて団体同士の横の繋がりを強化していくことを目標とする。	※コロナウィルスの影響により中止	0回	0人

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
12	ボランティア感謝会	平成27	1 地域交流	5 地域	ケアプラザ登録ボランティア	1 優先的に取り組み	日頃よりボランティア活動をして頂いている方達へ感謝の返礼をするため。 また、ボランティア同士で交流をしてもらい相互の関係を場を設け築き上げるようにする。感謝会を通じてボランティア同士の交流と親睦を深めてもらい、顔の見える関係作りを目指す。	演奏系または工作系の講師を招き、演奏及び工作を楽しんでもらいつつ茶話会を開く。 ※コロナウィルスの影響により中止	0回	0人
13	なかやしきふれあい文化祭	平成24	7 共催(1と2と3)	5 地域	地域住民	1 優先的に取り組み	ケアプラザを日頃利用している登録団体の活動を幅広く周知する場、また福祉保健活動提供の場とし、地域の方へ周知を行うため。文化祭を通じてケアプラザを周知し、世代間わすの利用率向上を図る。また、地域作業所や障害者施設と連携を図り活動の場と制作物の提供の場を設ける。	地区センターと共催し、様々な催し物を行う。 11月開催	1回	1,405人
14	音の駅コンサート	平成26	1 地域交流	5 地域	地域住民	1 優先的に取り組み	地区センターと共催で行い、両施設の周知を地域住民に図る。ケアプラザを福祉保健活動の拠点としての理解や協力を参加者に向けて周知する。また、中屋敷地区センターとの連携を強化し地域活動の拠点開発を目指す。	瀬谷区5カ年計画に基づき音楽コンサートを開催する。 8月開催	1回	85人
15	中屋敷だヨ！全員集合～中屋敷レクリエーション交流会～	平成30	7 共催(1と2と3)	5 地域	エリア内インフォーマル活動団体	1 優先的に取り組み	別事業「カローリング交流会」にて際配布したアンケートの回答の中で「カローリング以外の交流会を行いたい」と多くの意見があったため。 包括事業「レクリエーション習得講座」にてグループ単位で行えるレクリエーションが豊富にあり、交流会に活かせると思いを企画をした。また、登録団体だけではなくケアプラザエリア内のグループにも募集の声掛けを行い団体同士の交流も図れるようにする。登録団体同士の横の繋がりの強化(サークル新規参加者向上等)と体力向上を目標とし、登録団体と地域の活動グループ同士の交流を深め、地域活動グループへの参加者向上へも繋げる。また、介護予防事業へ繋げられるよう周知を行う。	講師を迎え団体で行うレクリエーションを中心に行い、自身の活動にも生かしてもらおう。 ※コロナウィルスの影響により中止	0回	0人
16	登録団体説明会	平成18	1 地域交流	5 地域	登録団体	1 優先的に取り組み	ケアプラザを利用してもらうにあたり、公平かつ円滑に利用してもらい積極的に福祉保健活動を行ってもらうため、各利用団体が予約時のルールやモラルについての認識と災害時における避難路の確認。	ケアプラザで作成した資料をもとに貸館利用についての説明を行う。 5月開催	1回	39人
17	中屋敷一斉清掃	平成26	1 地域交流	5 地域	登録団体	1 優先的に取り組み	福祉保健支援団体として登録している団体のボランティア活動の提供をするため。ケアプラザの貸し部屋清掃を行ってもらう。毎年開催することにより企画を定着させ、福祉保健支援団体にボランティア意識を持ってもらう。	ケアプラザ内の部屋の清掃を行う。 ※コロナウィルスの影響により中止	1回	29人
18	サロン・ミニデイ連絡会	平成26年	7 共催(1と2と3)	5 地域	サロンの担い手・ミニデイ	1 優先的に取り組み	サロン・ミニデイの担い手不足が課題となる中で、ケアプラザとして後方支援を行い課題解消を行うため。	包括、生活支援と共催しエリア内にあるサロン・ミニデイの担い手の方達に向けて後方支援を行う。 ※コロナウィルスの影響により中止	0回	0人